

久留米市スポーツ推進計画(次期計画)の策定について

1 目的

久留米市スポーツ推進計画(以下「次期計画」)は、新総合計画第4次基本計画(令和2年度～令和7年度)の分野別計画として、久留米市のスポーツ推進の基本的な方向性を示し、スポーツ施策における具体的な取り組みを明らかにしたうえで、体系的に施策を推進するための指針として策定するものです。

2 策定に当たっての基本的な考え方

- ① 国の第2期スポーツ基本計画を参酌するとともに、福岡県のスポーツ推進計画や市の総合計画、また、市の関連計画である健康くるめ21などとの整合を図り、市民スポーツを推進します。
- ② 久留米市スポーツ振興基本計画(現計画)の総括を踏まえた課題の解決に向け、次期計画ではスポーツを「する」「みる」「ささえる」を視点に、施策体系を再構築しスポーツ推進事業を展開します。

3 次期計画の基本理念と基本方針

(1) 基本理念 活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり

(2) 計画期間 令和2年度～令和7年度(6年間)

(3) 基本方針

次期計画では、基本理念に基づき、基本方針として次の3点を施策の柱に据えて、各施策の展開を推進します。

① スポーツ参画人口の拡大

誰もが生涯にわたり健康で文化的な生活を営むことができるよう、それぞれのライフステージに応じ日常的にスポーツに親しむ機会の充実を図ることで、スポーツ活動の振興に取り組みます。

② スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実

スポーツに関わる指導者、審判員、ボランティア等、スポーツ活動を支える人材の育成を図ると共に多様なスポーツ施設の有効活用、安全対策を行うなどスポーツ環境の充実を図ります。

③ スポーツを通じた、活力があり絆の強い社会の実現

スポーツ活動やイベントを通じ、活力があり、絆が強い社会の実現を目指します。また、地域社会や地域経済の活性化を図るために、スポーツコンベンションの誘致に取り組みます。

4 施策と成果指標

区分	施策の柱	施策の方向性	具体的施策	成果指標
I	スポーツ参画人口の拡大	A スポーツを「する」市民の拡大	1. スポーツ機会の提供 2. 学校体育及び部活動の充実 3. アスリートの競技力向上	◆週 1 回以上スポーツを行っている成人が 3 人に 2 人（65%程度）以上。 ◆小中学校の学校体育授業以外で、運動をしている児童生徒が 85%以上。
II	スポーツ環境の基盤となる「人材」と「場」の充実	B スポーツ「人材」の充実	1. 指導者の育成・支援 2. スポーツ関連団体の組織強化・連携	◆スポーツ指導者養成のための講習会・研修会の受講者が毎年 400 人以上。
		C スポーツ「場」の充実	1. スポーツ施設の充実 2. スポーツを身近にできる場の確保	◆スポーツ施設利用者が、年間 200 万人以上。 ◆学校施設開放利用者が、年間 80 万人以上。
III	スポーツを通じた、活力があり絆の強い社会の実現	D スポーツを通じた、生きがいもてる社会の実現	1. 生きがい・仲間づくりの推進 2. 健康づくりの推進 3. 障害者スポーツの普及促進	◆成人で 1 年間に一度もスポーツをしない者が、15%以下。 ◆障害者スポーツ教室等の事業で、市民の参加が年間 600 人以上。
		E スポーツを活かした地域の活性化	1. スポーツコンベンションによる地域活性化 2. 観戦型スポーツイベントの充実 3. スポーツ関連情報の発信	◆スポーツコンベンションによる経済波及効果が年間 5 億円以上。 ◆大規模大会の開催件数が、年間 5 回以上。

5 計画の推進体制

市民、地域、学校、各種スポーツ団体、(公財)久留米市体育協会、行政が相互連携を図りながら、取り組みを進めてまいります。

6 計画の進行管理

成果指標の達成状況を中心に、計画の進捗状況について点検・評価し、審議会等の意見をいただきながら、次の事業展開へと活かしていく実効的な計画推進を図ります。

(参考) 今後のスケジュールについて

月	内容
1 月	議会報告【次期計画案】 第 4 回久留米市スポーツ推進審議会【次期計画案の検討】
2 月	パブリック・コメント意見集約
3 月	第 5 回久留米市スポーツ推進審議会【次期計画案の検討】 久留米市スポーツ推進審議会答申 議会報告【次期計画】 教育委員会議案提出【次期計画】 周知（市ホームページなどへの掲載）

次期久留米市文化芸術振興基本計画の策定について

1 目的

次期久留米市文化芸術振興基本計画（以下「次期基本計画」という。）は、新総合計画第4次基本計画（令和2年度～令和7年度）を推進する分野別計画として、久留米市文化芸術振興条例第15条に基づき、今後の久留米市の文化芸術振興の基本的な方向を示し、文化芸術政策における具体的な取り組みを明らかにしたうえで、体系的に施策を推進するための指針として策定するものです。

2 策定に当たっての基本的な考え方（ポイント）

- ① 現行の久留米市文化芸術振興基本計画（以下「現基本計画」という。）の内容をベースに、所要の見直しを行います。
（抜本的な見直しは、令和8年度から始まる新たな総合計画を踏まえて検討します。）
- ② 現基本計画期間中に実現した「久留米シティプラザ」「久留米市美術館」の開館を踏まえ、文化芸術政策における新たな局面「両施設の活用によるさらなる施策の充実」への移行を念頭に、施策を展開していきます。
- ③ 現基本計画の総括を踏まえ、次期基本計画では「市民の文化芸術活動の向上」を最大の課題と位置付け、アウトリーチ事業の充実など、具体的な施策を体系的に再構築し、あらゆる世代における体験学習等の推進を戦略的に進めていきます。

3 計画の理念と目標

(1) 計画の理念：『市民が主役の楽しい文化創造都市・久留米』

(2) 計画の目標

- ① 計画期間： 令和2年度～令和7年度（6年間）
- ② 計画の位置付け： 「久留米市新総合計画第4次基本計画の文化芸術に係る分野別計画」及び「国が要請する地方版文化芸術推進基本計画」と位置付けます。（他分野とも連携）
- ③ 6年後のあるべき姿

久留米シティプラザや美術館などの文化施設や暮らしの身近な場所で、様々な文化芸術を鑑賞したり、活動したりする人が増え、心豊かな市民生活を創造するまち

(3) 総括目標

- ① 最近1年間に鑑賞した文化芸術が1つ以上ある市民の割合
- ② 最近1年間に活動した文化芸術が1つ以上ある市民の割合
- ③ 鑑賞、活動があると回答した市民のうち、その場が久留米市内である割合

4 計画の柱と取り組みの内容

(1) 市民を対象とした幅広い取り組みと多様な人材の育成

- ① 文化芸術に関する子どもの創造的体験の充実（学校への芸術家等派遣事業等）
- ② あらゆる市民の文化芸術活動への支援（幅広い市民を対象にしたアウトリーチ事業等の充実）
※ 上記①及び②の具体的施策を体系的に再構築し、戦略的に取り組みを進めます。
- ③ 文化芸術に関わる人材の育成と活用（市芸術奨励賞、文化芸術コーディネーター養成等）

(2) 久留米ならではの文化芸術資源を活かした都市魅力の創造

- ① 文化芸術団体等との連携による多様な文化芸術活動の推進（財政支援・広報支援等）
- ② 音楽の力を活かしたまちづくりの推進（くるめライブチャレンジ、邦楽振興事業等）
- ③ 文化財や伝統文化の継承とその活用による郷土愛の醸成、地域の活性化（歴史ルートづくり等）
- ④ 様々な政策分野との連携（くるめ街かど音楽祭【観光】、オリパラ関連事業【国際交流】等）
- ⑤ 公益財団法人久留米文化振興会の組織強化への支援（体制充実のための財政支援等）

(3) 文化施設の特性を活かした文化芸術の創造と活動の推進

- ① 久留米シティプラザを創造・発信の拠点とする文化芸術事業の推進（上質な鑑賞事業の充実等）
- ② 魅力あふれる美術館づくり（特徴あるコレクションの形成、魅力的な展覧会開催等）
- ③ 各文化施設の強みを活かした効果的な事業の展開（そよ風ホール、インガットホールの活用等）
- ④ 各文化施設間の連携の推進（石橋文化センター情報ライトの活用、連携のあり方検討等）

(4) 効果的かつ積極的な情報の収集と発信

- ① 芸術家などに関するデータの収集・整理（専門機関、インターネット等を活用した人材情報の収集等）
- ② 文化芸術をより身近に感じてもらうための取り組みの推進（出前講座の実施等）
- ③ 様々な媒体を活用した戦略的な情報の発信（市民の関心を高める広報の充実等）

5 計画の進め方

(1) 様々な主体の主な役割

市民や文化芸術団体、行政、公益財団法人久留米文化振興会、久留米市文化芸術振興審議会など、それぞれの主体が、期待される役割を果たしながら、互いに連携・協働していくことで、久留米市全体の文化芸術活動の推進を図っていきます。

(2) 進行管理のあり方

総括目標の達成状況を中心に、計画の進捗状況について点検・評価し、審議会等の意見をいただきながら、次の事業展開へと活かしていく実効的な計画推進を図ります。

(参考) 今後のスケジュールについて

・12月	○第4回文化芸術振興審議会開催：計画原案の審議（2回目）
・令和2年 1月	○パブリック・コメントの開始、関係団体への原案説明・意見聴取 ○計画原案に対する教育委員会の意見聴取（1/21）
・2月	○市民意見の集約 ○第5回文化芸術振興審議会開催：原案（修正案）の審議
・3月	○議会報告・意見聴取：市民意見、審議会・関係団体意見 ○久留米市文化芸術振興審議会答申：次期基本計画（完成版）
・4月～	○議会報告（机上配布）：次期基本計画（完成版） ○広報・周知：市ホームページへの計画掲載、広報くるめ掲載等

教育委員会後援事業等に関する報告

R1.12.10からR2.1.7 受付分まで
※区分の★は新規に申請があったもの

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
1	令和元年12月8日(日) 10:00～16:00 令和元年12月21日(土) 14:00～16:00	久留米大学による 冬季中 学生向け講座	久留米大学地域連携セ ンター	久留米大学 御井本 館 ラーニングコモン ズA～C、ラウンジ、 160～168教室等	後援	学校教育課
2	令和2年4月～10月	「くじゅう九電の森」での環 境教育	一般財団法人 九電み らい財団	九州電力社有林「く じゅう九電の森」	後援	学校教育課
3	令和2年3月15日(日) 10:00～15:30	おくすり健康フェアinくるめ 2020	一般社団法人 久留米 三井薬剤師会	久留米シティプラザ 4階 中会議室	後援	学校教育課
4	令和2年3月13日(金) 10:00～17:00、 令和2年3月14日(土) 10:00～17:00	第15回お仕事スタジアム2 020	学校法人 麻生塾	福岡国際会議場	後援	学校教育課
5	令和2年2月29日(土)～ 8月14日(金)	国際交流&イングリッシュ キャンプ	宮城復興支援センター	北九州市立もじ少年 自然の家、国立夜須 高原青少年自然の 家、海の中道青少年 海の家	後援	学校教育課
6	令和元年12月21日(土) 13:00～17:00	みんなで楽しくベンチづくり	くるめ学性ネットワーク	久留米市総合福祉セ ンター(久留米市社 会福祉協議会)	後援	学校教育課
7	令和2年4月19日(日) 14:00～16:00	柳家花緑氏講演会 「見方を変えればすべてが 変わる。こんなに愉しくて いいんでしょうかばなし」	特定非営利活動法人 ハッピーママくらぶ	久留米大学医学部旭 町キャンパス 筑水 会館	後援	学校教育課
8	令和2年2月11日(火) 13:00～16:05	シゴト小学校IN鳥栖	株式会社Campanula	サンメッセ鳥栖	後援	学校教育課
9	令和2年2月2日(日) 8:00～17:00	第35回青少年ミュージック フェスティバル	浮羽ライオンズクラブ	うきは市文化会館 (白壁ホール)	後援	学校教育課
10	(自)令和2年6月18日 (木)10:00～17:00 (至)令和2年6月19日 (金)10:00～12:30	第68回全国公立高等学校 事務職員協会九州協議会 研究大会	全国公立高等学校事務 職員協会九州協議会	アクロス福岡 イベント ホール	後援	学校教育課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
11	令和2年2月29日(土) 15:00～17:00	陸上自衛隊久留米駐屯地 ふれあいコンサート	陸上自衛隊久留米駐屯地	石橋文化ホール	後援	学校教育課
12	令和2年1月26日(日) 14:00～16:30	第20回 市民のための憲 法講座(檻の中のライオン)	福岡県弁護士会筑後部 会	筑後弁護士会館	後援	学校教育課
13	令和2年3月14日(土) 10:00～16:00、 令和2年3月15日(日) 10:00～16:00	ワークショップコレクションi n福岡 2020	NPO法人 CANVAS	九州大学伊都キャン パス(センター2号 館)	後援	学校教育課
14	令和2年2月16日(日) 13:00～16:00	筑後リバーズギターアンサ ンプル第3回定期演奏会	筑後リバーズギターアン サンプル	久留米市城島ふれあ いセンター	後援★	城島総合支 所 文化ス ポーツ課
15	令和2年1月25日(日) 15:00～16:45	喜多流演能公演	久留米座演能実行委員 会	久留米シティプラザ 久留米座	後援	生涯学習推 進課
16	令和2年2月1日(土) 19:00～20:30、 2月2日(日) 14:00～15:30	朗読劇Gokko2020	3羽のペリカン	石橋文化会館小ホー ル	後援	生涯学習推 進課
17	2020年2月1日(土)～ 3月22日(日) 開館45日間 10:00～17:00 (入館は16時30分) 月曜日休館 (ただし、2月24日は開 館)	シヨパン 200年の肖像	公益財団法人久留米文 化振興会	久留米市美術館(本 館2階)	後援	生涯学習推 進課
18	令和2年2月16日(日) 10:00～15:30	第41回久留米市ボランティ アフェスティバル	第41回久留米市ボラン ティアフェスティバル実 行委員会	久留米シティプラザ (久留米座、大会議 室、中会議室、小会 議室)	後援	生涯学習推 進課
19	令和2年2月17日(月) 14:00～15:30	えーるピアセミナー	公益財団法人久留米市 生きがい健康づくり財団	えーるピア久留米 視聴覚ホール	後援	生涯学習推 進課
20	1) 2020年2月23日(日) 11:00～17:45予定 2) 2020年3月14日(土) 13:00～18:30予定	1) 第8回筑後地域メディカ ルラリー大会 2) 第9回筑後地域救急医 療研究会	NPO法人筑後地域救急 医療研究会	1) 聖マリア病院 2) 久留米医師会館	後援★	生涯学習推 進課

No.	日時	事業名	主催者名	場所	区分	担当課
21	2020年2月24日(祝) 13:00～16:30	福岡県地域住民・家族介護者向け 認知症公開講座	福岡県認知症医療センター 久留米大学病院	久留米シティプラザ 久留米座	後援★	生涯学習推進課
22	令和2年2月28日(金) 12:00～18:00、 2月29日(土) 9:00～16:00	美しいアレンジメントとその仲間たち	日本フラワーデザイナー協会 公認校マルシェ・ドゥ・フルールフラワーデザイン教室	久留米シティプラザ 展示室	後援★	生涯学習推進課
23	2020年3月6日(金) 14:00～15:00	夢語り千夜「文豪の世界を旅する」	夢語り千夜	久留米シティプラザ Cボックス	後援★	生涯学習推進課
24	令和2年4月28日(火)～ 5月6日(水・振休) 10:00～18:00	久留米連合文化会創立70周年記念 デザイン部展	久留米連合文化会	福岡県立美術館 1・2号室	後援	生涯学習推進課
25	令和2年5月24日(日) 12:30～17:00	第56回 久留米短歌大会	久留米連合文化会	石橋文化会館小ホール	後援	生涯学習推進課
26	令和2年1月18日(土)～ 1月19日(日) 10:00～16:00	第1回全国高等学校選抜剣道大会	公益社団法人 福岡県剣道連盟	久留米アリーナ	後援	体育スポーツ課
27	令和2年2月8日(土) 8:00～17:00	第36回福岡県バウンドテニス選手権大会	久留米市バウンドテニス協会	久留米市みづま総合体育館	後援	体育スポーツ課
28	令和2年2月29日(土) 8:00～17:00	第26回飛梅レディースカップバウンドテニス大会	久留米市バウンドテニス協会	久留米市みづま総合体育館	後援	体育スポーツ課

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業「ケニア給食」について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に参加する、カザフスタン共和国とケニア共和国の事前キャンプが、今年7月に本市で行われます。

児童生徒等が、両国に親しみを持ってもらうよう、昨年度から両国の料理を学校給食に取り入れており、今回は「ケニア給食」を提供します。

	実施内容
日程	2月4日（火）～28日（金）までの間
実施校	小学校46校、中学校17校、特別支援学校1校 全64校
献立	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>チキンカラング</u> 鶏肉とじゃがいものトマト煮込み料理 ● <u>ピラウ</u> 牛肉を使ったピラフ ● <u>キャベツとパインのサラダ</u> ● <u>牛乳</u>

※ 2月4日（火）篠山小学校において試食を準備します。

（イメージ）



令和2年度久留米市立小・中・高・特別支援学校等の入学式について

令和2年度の久留米市立小・中・高・特別支援学校等の入学式の期日は、下記のとおりです。

記

令和2年

月	日	曜日	学校名等
4	7	火	南筑高等学校 久留米商業高等学校 三井中央高等学校
4	8	水	中学校
4	9	木	小学校
4	10	金	久留米特別支援学校（小学部・中学部・高等部）

久留米市部活動方針（案）について

久留米市部活動方針案を策定するため、中体連会長・中文連会長・高等学校校長代表・中学校PTA代表・高等学校PTA代表・学校教育課で構成する「久留米市部活動方針策定委員会」において協議を行い、別紙のとおり取りまとめたところです。

回数	日付	概要
1	R1. 7. 17	・久留米市の部活動の状況について ・国のガイドライン及び福岡県の指針について
2	R1. 9. 9	・部活動顧問からの聞き取りについて
3	R1. 10. 10	・久留米市部活動方針（素案）について
4	R1. 11. 28	・久留米市部活動方針（案）について

久留米市部活動方針（案）

はじめに

学校の部活動は、スポーツや文化芸術等に興味関心のある同好の生徒が自主的に参加する学校教育活動の一環として行われ、スポーツや文化芸術の振興を支えてきました。

また、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異なる年齢との交流の中で、友情を深めるなど好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感、感謝の気持ちが育まれたりするなど、生徒の多様な学びの場としての高い教育的意義があります。

そのような中、教育に対するニーズは多様化・複雑化しており、部活動を持続可能なものとするためには、児童生徒にとって有意義かつ安全安心な部活動の実施、部活動に係る教職員の負担軽減、部活動に対する保護者の理解促進が求められています。

こうしたことから、運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン（スポーツ庁）、文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン（文化庁）、福岡県運動部活動の在り方に関する指針（福岡県）を参考に、久留米市部活動方針を策定します。

1 適切な運営のための体制整備

(1) 活動方針の策定等

本方針に則り毎年度「学校の部活動に係る活動方針」を策定し、学校のホームページへの掲載等により公表すること。

(2) 適正な数の部活動の設置

生徒や教職員の数等を踏まえ、指導内容の充実・安全確保・教職員の長時間勤務の解消等の観点から円滑に部活動を実施できるよう適正な数の部活動を設置すること。

(3) 顧問の決定と配置

顧問の決定に当たっては、教職員の校務分掌や家庭状況等を勘案して行うなど、適切な校務分掌となるよう留意し、学校全体として適切な指導体制の構築を図ること。

(4) 勤務時間の管理等

教職員の部活動への指導について、勤務時間の管理等を適切に行い、過度な負担とならないよう適宜指導を行うこと。

2 適切な休養日等の設定

(1) 休養日及び活動時間の設定

部活動の休養日及び活動時間については、成長期にある生徒が運動・食事・休養及び睡眠のバランスが取れた生活を送ることができるよう原則として以下を基準とする。

高等学校については、中学校と発達段階が異なること、特定の部活動に所属したいという意欲を持った生徒が自ら選択し進学していること等を踏まえ、本方針を参考に、学校の状況に応じた取組を行うものとする。

- ① 学期中は、週当たり2日以上以上の休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。)なお、平日の休養日は原則として月曜日とする。
- ② 週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
- ③ 長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養をとり、部活動以外にも様々な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。
- ④ 1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間程度とし、できるだけ短時間に合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。
- ⑤ 朝練習の縮減に努める。
- ⑥ 定期試験前後に一定期間の部活動休養日を設ける。

(2) 大会等への参加

大会やイベント等への参加については、生徒や顧問等の負担が過度とならないことや安全面を考慮すること。

3 効果的・効率的な活動に向けた取組

(1) 体罰等の禁止

生徒の人格を傷つける言動や体罰は、これらを厳しい指導として正当化することや、信頼関係があれば許されると考えることは誤りであると認識し、絶対に行わないこと。

(2) 適切な人間関係の形成と主体性の尊重

記録・成績のみを重視するのではなく、生徒の連帯感や責任感等の育成に努め、異なる年齢集団における適切な人間関係のあり方についても指導すること。また、生徒の主体性を尊重し、活動目標や内容を検討するとともに、生徒のよさを見つけて伸ばす肯定的な指導を行うこと。

(3) 効果的・効率的な練習

トレーニング効果を得るために休養を適切に取ることが必要であることや、過度の練習が必ずしも体力や能力の向上につながらないこと等を理解し、生徒の発達段階・体力・技能の習熟度に応じた練習や日々の健康観察に基づいた無理のない練習を行うこと。また、競技や各分野の団体が作成している指導手引等を参考に、効果的・効率的な指導に努めること。

(4) 生徒の多様なニーズに応じた活動

友人とのふれ合いや適度な体力づくりを求める生徒並びに障害のある生徒などが広く参加できるよう、活動の中での役割を設定したり練習を工夫したりして、生徒の多様なニーズに応じた活動に努めること。

4 生徒の健康・安全確保

(1) 危機管理の徹底

事故の未然防止や起こった場合の対処方法、救急連絡体制を構築すること。また、地震・落雷・台風・大雨・降雪等の自然災害及び熱中症の防止に十分留意すること。

(2) 施設設備等の安全点検

施設設備や用具等について、事前に生徒に対して使用方法や危険性を十分に指導すること。また、安全点検に当たっては、移動式の設備・用具について確実に固定し、保管時も転倒等の防止策を講じること。

(3) 顧問等の指導

顧問等は、原則として生徒の活動に立ち会い、指導すること。やむを得ず練習に立ち会えない場合は、他の顧問等と連携・協力したり、事前に生徒と安全面に配慮した練習内容の打合せを行い、危険性を伴う練習を禁止したりする等により、安全配慮義務の遂行に努めること。

(4) 活動場所の安全配慮

複数の部活動が同じ場所を使用して練習する場合等においては、人員の配置により危険回避を呼びかけたり、ボールや投てき物の到達範囲等を考慮し、練習内容に応じて活動時間を変更したりする等の安全対策を行うこと。

5 部活動の活性化

(1) 目標等の共有と共通理解

各学校では、部活動の活性化に向けて、部活動の運営や指導の目標、指導方法や生徒の状況など、学校全体で共有すべき内容について、職員会議等で確認すること。また、必要に応じて保護者会等を開催し、共通理解を図る場を設定すること。

(2) 指導力向上の研修

顧問等は、福岡県や学校体育団体等が主催する指導者研修会等にできる限り参加し、最新の研究成果等を入手するとともに、客観的な科学的根拠に基づいた指導に努めること。

(3) 外部指導者の活用

外部指導者の積極的な活用を図るとともに、学校教育目標や部活動の方針等について共通理解を図ること。

(4) 生徒の活動参加の促進

学校に設置していない競技に取り組んでいる生徒が学校から大会に参加できるよう可能な限り配慮すること。また、単一の学校では大会等に出場できないような場合は、複数校の合同チームによる出場を推進すること。

(5) 学校・家庭・地域の連携

学校・家庭・地域が連携した生徒の健全育成のため、学校の部活動を持続可能なものとするという観点のもと、保護者や地域の理解と協力を促進すること。

令和元年度 小中学校英語教育充実事業の結果について

1 小中学校英語教育充実事業について

久留米市では、「教育に関する大綱」及び「第3期久留米市教育改革プラン」に基づいて、グローバル社会でコミュニケーション能力を発揮し、夢を実現できる子どもたちを育てるため、平成28年度から小中学校英語教育充実事業を実施している。

2 小学校外国語教育推進校

久留米市における外国語（英語）教育の充実と発展を図るため、西牟田小学校、京町小学校、竹野小学校を外国語教育推進校として委嘱し、先進地の研究内容を学び、実践的な研究を行い、広く市内の学校に成果を還元することを目的としている。

○ 公開授業

学校名	実施日	内容	参観者数
竹野小学校	5月30日 (木)	5年 外国語科 We can! 1 Unit 2 「 When is your birthday? 」 行事、誕生日	13名
京町小学校	7月4日 (木)	3年 外国語活動 Let's Try! 1 Unit 5 「 I like blue. 」 好きなものをつたえよう	11名
	10月17日 (木)	6年 外国語科 We can! 2 Unit 6 「 What do you want to watch? 」 観たいオリンピック・パラリンピックの競技を紹介しよう	11名
西牟田小学校	10月16日 (水)	6年 外国語科 We Can! 2 Unit 4 「 I like my town. 」 私たちの町、地域	25名

3 くるめ英語留学体験

(1) 目的等

英語学習への興味・関心を高め、英語の4技能5領域（「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」）の力をバランスよく身に付ける。

参加生徒の英語力に応じた2つのコースを設定し、中学生が近い将来、英語を使ってボランティアをしたり、外国人を相手に仕事をしたりするための実践的な英語力やプレゼンテーション力を高める。

(2) 実施日・場所

令和元年8月7日～9日 久留米シティプラザ

(3) 参加者及び実施内容

基礎コース 中学校1年生9名・2年生21名・3年生9名 合計39名

【ねらい】 英語を用いたゲームやプレゼンテーション等を通して、英語を用いて活動することへの興味・関心を高め、コミュニケーション能力の育成を図る。

【内容】 基本的な英語表現や「聞くこと」「話すこと」を重視したペアトーク、ゲーム等の活動を英語で行ったり、アナウンス体験行ったりする。

発展コース 中学校1年生4名・2年生6名・3年生18名 合計28名

【ねらい】 英語を使った他教科の学習を通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション力の育成を図り、国際社会で活躍したいという意欲を高める。

【内容】 英語の4技能をバランスよく設定し、特に「話すこと」「書くこと」を重視し、英語による他教科の学習を行う。さらに、テレビ会議システムを活用し海外に住む外国人へのプレゼンテーションを行う。

① 指導体制 23人(外国人講師15人、委託業者スタッフ8人)

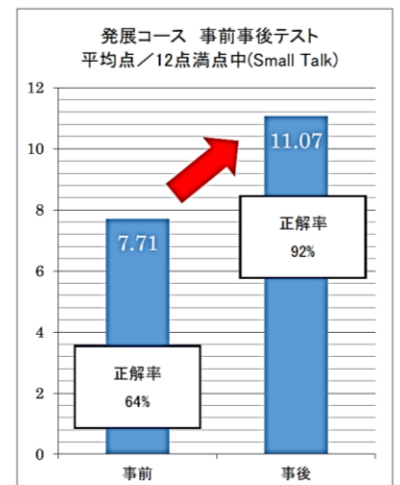
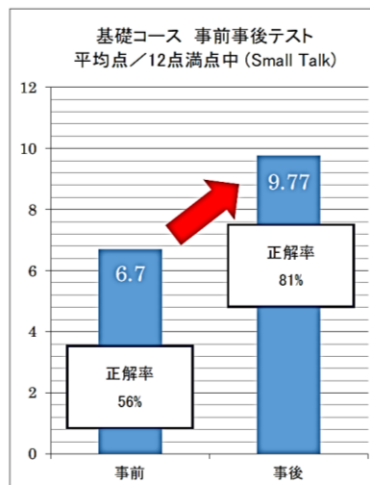
② 主なプログラム

	基礎コース	発展コース
1日目	刈エントーション、久留米紹介プレゼン	刈エントーション、インタビューテスト、社会学
2日目	地理の学習、貿易ゲーム、プレゼン	地理学、論述、Show&Tell、プレゼン
3日目	プレゼン大会、アナウンス体験	生物学、スカイプでの海外プレゼン

(4) 参加者の反応(アンケート結果)

① インタビューテスト(右図参照)

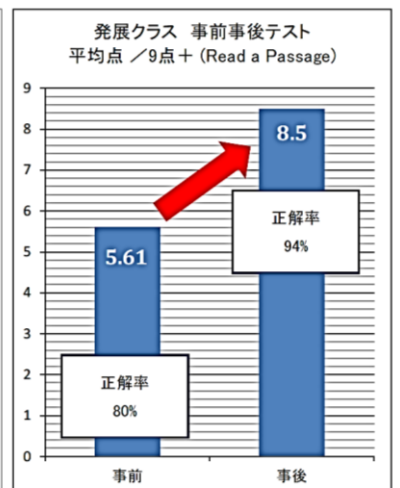
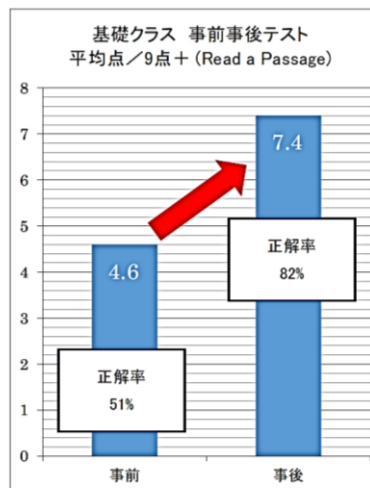
事後テストでは、語彙力・表現力の向上が見られた。さらに、自分から英語で積極的に挨拶したり、コミュニケーションを取ったりする姿が見られた。



② 読みのテスト(右図参照)

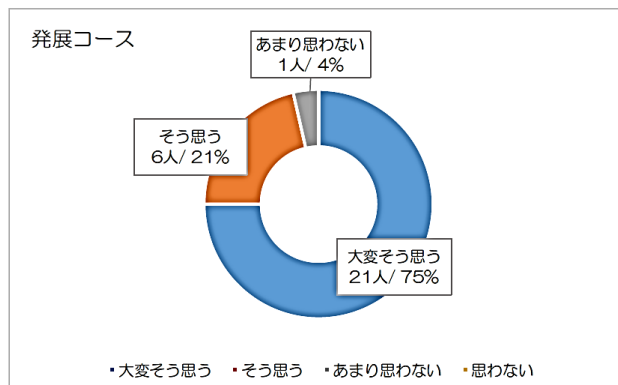
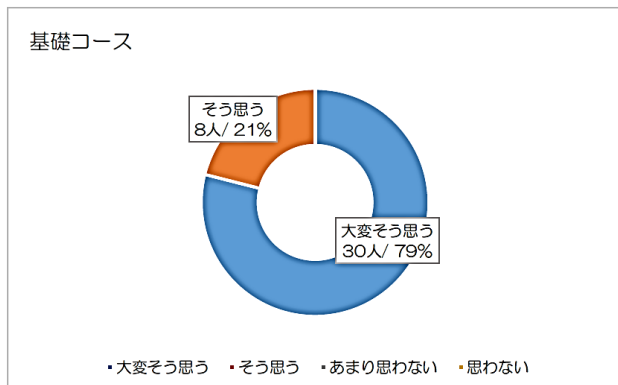
初日のテストから『意識すべきところ』(例:f, p, l, r, thなど)を3日間の活動の中で継続して取り組んだことから、正しい発音ができるようになった。

特にアナウンスやプレゼンテーション等において、正しい発音を意識して練習し、習慣化した姿が見られた。

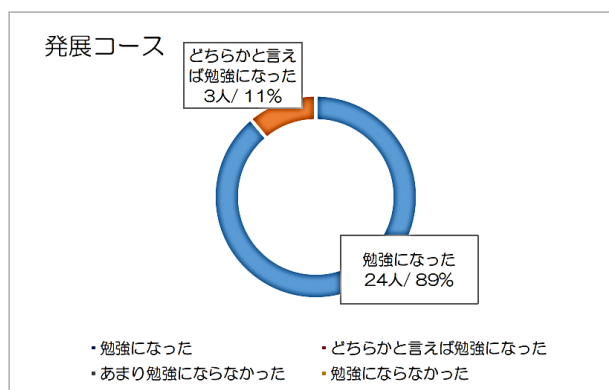
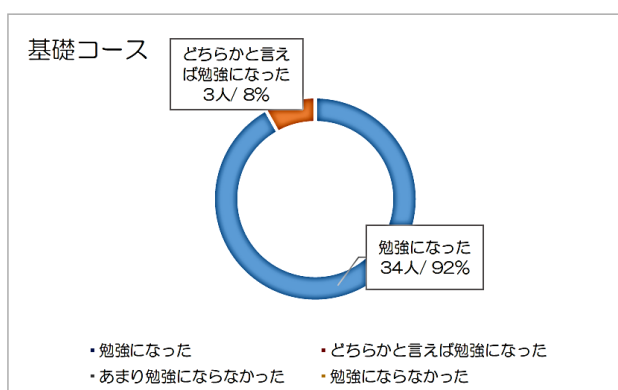


③ 意識調査

Q1 「くるめ英語留学」を通じて、以前より英語に興味を持てるようになりましたか。



Q2 この3日間は、あなたにとって勉強になりましたか。



<主な参加生徒の者記述>

- ・最初は緊張して分からないことばかりだったけど、だんだん英語が聞き取れるようになり、自分も話せるようになったので楽しくなった。
- ・これからもっと英語に触れたいと思った、もっと英語が楽しくなった。
- ・自分の伝えたいことが英語にできず何度ももどかしく感じたが、英語が話せるだけで世界中の人と会話ができるのもっとうまくなりたい。
- ・いつか留学したいと思っているのでいい経験になった。
- ・将来CA になりたいとっていて、この3日間でその思いが強くなった。
- ・ジェスチャーや単語でも言いたいことが伝わるので、気軽に話せるようになった。

3 英語検定受験事業

(1) 目的等

グローバル化が進む国際社会の中で生き抜くためには、異文化理解や異文化コミュニケーションが重要であることから、英語の学習意欲や英語運用能力の向上を図ることを目的として、英語検定受験事業を実施する。

(2) 実施日等

[一次試験] 令和元年10月4日 筆記・リスニングテスト

[二次試験] 平成元年11月3日 面接形式のスピーキングテスト（3級以上）

(3) 対象者

市立中学校3年生全員

(4) 実施方法・評価指標

公益財団法人日本英語検定協会が実施する「実用英語技能検定」の検定料を市が全額負担する。なお、教育改革プランでは「中学校3年生までの英検3級の取得率が全国平均を超える」ことを評価指標として掲げている。

(5) 実施結果

級	目安	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)
2級	高校卒業程度	57	9	15.8
準2級	高校中級程度	350	94	26.9
3級	中学卒業程度	921	425	46.1
4級	中学中級程度	628	307	48.9
5級	中学初級程度	340	178	52.4
合計		2,296	1,013	44.1

※英語検定受験事業における3級以上の取得率23.0%

有馬記念館企画展

春を彩る～雛と花の宴～



2020年
2月1日(土)
～4月6日(月)

- | | |
|------|------------------------------|
| 開館時間 | 午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで) |
| 休館日 | 毎週火曜日
(祝祭日と重なる場合は翌日) |
| 会場 | 有馬記念館
(福岡県指定史跡久留米城跡内) |
| 主催 | 公益財団法人有馬記念館保存会 |



春を彩る～雛と花の宴～



繊細で華やかな雛人形。梅が描かれた掛け軸や屏風。上品な輝きを放つ蒔絵。本展では、江戸時代に久留米藩を治めた大名有馬家に伝わる、雛道具や調度品を中心にをご紹介します。なかでも、近代有馬家で実際に楽しまれていた豪華な雛壇飾りを再現した展示は圧巻です。また、春の花を描いた久留米藩御用絵師の絵画や、春季の意匠を凝らした工芸品、久留米で雛祭りの季節に飾られてきたおまあげ雛など、彩り豊かに公開いたします。春の訪れを告げるにふさわしい名品の数々をお楽しみください。



- ① 貝合わせ雛 有馬家蔵
- ② ひな調度 犬張子 有馬家蔵
- ③ ミニチュア薔薇図ワイングラス 有馬家蔵
- ④ 雛壇飾り(過去の展示風景・展示品は有馬家蔵)
- ⑤ おまあげ雛(静御前) 久留米市教育委員会蔵
- ⑥ ひな調度 黒漆塗唐草に龍胆車紋蒔絵貝桶・合貝 久留米市教育委員会蔵
- ⑦ 緋羅紗地桜花模様煙草入 有馬家蔵

表面に掲載

- 檜扇 有馬家蔵
- ひな調度 黒漆塗唐草に龍胆車紋蒔絵貝桶・合貝 久留米市教育委員会蔵

2019年度 第3回 有馬記念館講座 (聴講無料・申込み不要)

「企画展をもっと楽しむ!」 ～大名有馬家に伝わる雛調度～

日時 3月7日(土) 13:00～14:00 講師 原口 花恵 (久留米市文化財保護課 学芸員)

定員 先着30名 会場 篠山神社参集殿 (有馬記念館に隣接)

有馬記念館資料展示室(2階)のご案内

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週火曜日(祝祭日と重なる場合は翌日)

入館料 一般 210円(150円) / 高校生以下 無料

※()内は15名以上の団体料金
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳の交付を受けている方及びその介護者1名は無料(受付でご提示ください)
 ※上下階の移動には、車椅子対応のエレベーターがございます。
 ※1階の多目的トイレは、車椅子でもご利用いただけます。

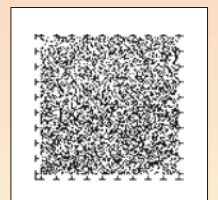
公益財団法人 有馬記念館保存会

〒830-0021 福岡県久留米市篠山町444 TEL/FAX 0942-39-8485
<http://www.arimakinenkan.or.jp>



アクセス

- JR久留米駅から徒歩約15分
- 西鉄バス(系統番号8番)乗車「大学病院」下車、徒歩約5分
- 九州自動車道「久留米インター」から国道210号をJR久留米駅を目指して西進、車で約20分



音声コード